OmniXuttle

パレットを棚の中で搬送する、4方向シャトル式の自動倉庫



棚の中を走行するシャトル

1 **入口で受け渡す**

パレットを入出庫口に置く

2 **棚へ運び、保管する**

シャトルと昇降機で搬送

3 **出庫指示で取り出す**

必要なパレットを出口へ運ぶ

通路を抑えた保管配置と、棚への入出庫作業の省力化を検討できます

OmniXuttleが合う保管条件を確認します

パレットの保管量・荷姿・入出庫量から、方式と構成を比較します

保管するもの	同一品目を複数パレットで保管する商品・資材など
保管と出し入れ	必要な保管数、品目別のパレット数、ピークの入出庫量
倉庫の条件	建屋の高さ・床・柱、温度帯、パレットと積荷の形状
既存設備とのつなぎ	前後の搬送・荷役、既存システム、停止時の運用

保管スペースや棚への入出庫で、見直したい拠点・工程はありますか？

乗れる電動台車（セグウェイ型）

人が操作して荷物と一緒に移動し、歩行や台車運搬の負担を軽くします



参考機種：XSTO ET300P2（メーカー掲載画像）

棚から棚への移動

移動距離の長いピッキング

保管エリアと出荷場の往復

検品・梱包への受け渡し

部品・資材の運搬

繰り返し発生する構内移動

通路・床・乗降回数・人や車両との動線から、現場に合う機種を選びます

AI開発

現場の仕事に合わせて、業務ツールと既存システムの連携を開発します

検索・問い合わせ	マニュアル・過去の対応記録	参照先と回答案を表示
集計・帳票作成	Excel・作業実績	集計や報告書の下書きを作成
現場ツール・連携	紙・Excel・既存システム	入力・照合・連携を効率化

小さな試作で使い方と効果を確かめ、必要な開発・運用へ進めます

データの利用範囲・権限・人が確認する箇所も、設計時に整理します

課題に合わせて、提案の範囲を広げます

ご紹介した3つを入口に、他の機器や運用改善も含めて検討します

現場の課題 → 要件整理・方式比較 → 現場に合う提案

機器を選ぶ

保管・搬送・荷役など
既存設備と周辺作業を確認

必要な開発を組む

業務アプリ・AI・データ連携
既存システムとの分担を整理

実行体制を整える

メーカー・施工・保守会社
導入と運用の担当範囲を整理

テーマに合わせた進め方

関心のある領域から、必要な情報と検討範囲を一緒に決めます

01

現状と条件を整理

対象工程・物量・荷姿
レイアウト・既存システム

課題と比較条件をそろえる

02

方式と構成を比較

機器候補・連携範囲
概算費用・実行体制

選択肢と概算をご提示

03

実証・導入を検討

実荷・実データで確認
受入条件・運用方法

効果と運用を確かめる